

## 1. 目指す学校像

建学の精神である「力の人」、そして「高い志」「豊かな感性」「他への思いやり」という3つの教育理念を踏まえ、主体的に未来を創る女性を育てる。

「自学主義」の伝統に則り、知識蓄積と知識活用を両輪に「対話的で深い学び」を軸とした、21世紀型の学力を身につける授業を展開する。

## 2. 中期的目標

### 5ヶ年計画（2021～2025）

1. エンロールマネジメントの強化
2. 教職協働の強化
3. 財務基盤の強化

上記3点を目標に改革を進める。

#### 1. エンロールマネジメントの強化

##### （1）生徒指導力の強化

- ① 創研講座の充実とアクティブラーニングの強化
- ② エンロールマネジメントによる募集と進路のリンク
- ③ 多様な進路への対応
- ④ 生徒の基本的な生活習慣の確立

##### （2）学習環境の増強

- ① ラーニングコモンズ第二期工事
- ② ICT環境の整備

##### （3）教科指導力の向上

- ① 大学入学共通テスト等の研究
- ② 高い教育力・授業力の実現

##### （4）生徒学力の向上

- ① コースに応じた目標設定

#### 2. 教職協働の強化

##### （1）教職協働の促進

- ① 教員・事務職の業務相互乗り入れ
- （2）ガバナンスの強化
- ① 教員の業務量および労働時間の適正化

##### （3）教育環境の整備

- ① 適正な教室数の確保と教育環境の改善

#### 3. 財務基盤の強化

##### （1）入試募集の強化

- ① 安定した中学入試募集による予算基盤の強化
- ② 安定した高校入試募集による予算基盤の強化

自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見

自己評価アンケートの結果と分析	学校評価委員会からの意見
<p>本校では「部署毎の年度総括」「保護者評価アンケート」「生徒授業アンケート」の3種類の資料を元に自己判断を行っている。</p> <p>(1) 教育課程について 教育課程の適切な整備については、84%が肯定的な意見となり前年度を上回った。進路指導體制については72%が肯定的な意見と昨年比で大きく上昇した。対面授業の全面的な再開が影響したと思われる。</p> <p>(2) 学習指導について 学力向上や学習内容の定着について、67%が肯定的な意見を述べており、昨年比で大きく上昇した。コロナ禍で培ったオンラインでの学習指導方法を対面授業と並行して活用していく。</p> <p>(3) 進路指導について 進路指導の充実、進路情報の提供について、肯定的な意見は72%であった。対面での進路説明会や各大学を招いての相談ブースの数を増やし、適切な情報の提供に努める。</p> <p>(4) 生徒指導について 生活指導の充実、人権教育の充実、差別やいじめの防止に関する肯定的な意見は昨年より上昇し、80%を越えた。時代に即した校則づくりを意識しながら、現行の指導を継続していく。</p> <p>(5) 課外活動について 部活動と学習の両立は昨年に続き 80%近くを維持したのに対して、学校行事の充実に対する肯定的な意見は51%と若干減少した。引き続き感染症対策を徹底しながら、学校行事のより良い実施方法を模索していく。</p> <p>(6) 安全管理 登下校の安全や交通マナーへの指導は肯定的な意見が 86%と高い水準を維持した。施設の安全性と衛生的な管理は肯定的な意見が94%に達し、保護者の高い満足度が伺える。</p> <p>(7) 情報発信 コロナ禍で前年に引き続き授業参観や PTA 行事の開催を見合わせたことから、満足度は58%とさらに減少した。一方で、学校からの情報発信については85%を維持し、コロナ禍で導入した新しい連絡手段が評価されていると思われる。</p> <p>(8) その他 入学させてよかったとの意見は85%と前年を上回った。教員間の一貫した対応について、肯定的な意見が74%と前年比で増加した。教員全体として、生徒・保護者のさらなる満足度向上を目指す。</p>	<p>&lt;自己評価に対して&gt;</p> <p>(1) 教育課程について ・創り講座とアクティブラーニングの強化について大変興味深く、講座数の拡充等に賛同いたします。 ・過年度データを分析し、修正・改善がなされた結果、学力向上・大学合格率 UPにつながったと思います。</p> <p>(2) 学習指導について ・エトワール1期生の分析を後方視的に評価し、次世代の教育につなげていると思われます。Zoomによるリアルタイム配信、オンデマンドといったフレキシブルな対応ができています。</p> <p>(3) 進路指導について ・エンロールマネジメント委員会により大学入試全体の変化を分析し、入試が多様化する中、引き続き新しい情報を発信していただきたいです。</p> <p>(4) 生徒指導について ・学校生活の一貫したサポート体制の取り組みがあり、個々の施策についても高い評価で受け入れられていると思います。</p> <p>(5) 課外活動について ・課外活動については、評価が低いように思いますが、課外活動が再開されれば、改善されると思います。</p> <p>(6) 安全管理 ・施設もより充実したものになり、自習スペースなどが確保され、放課後・休日にも利用しやすくなったように思います。</p> <p>(7) 情報発信 ・3年目のコロナ禍で、なかなか保護者が学校に行く機会が減った中でも、しっかりと安心できる情報発信をさせていただいております。</p> <p>(8) その他 ・教育面において下位成績者の分析評価、全生徒のメンタルヘルスケアなども項目あるとよりよいものになると思います。</p> <p>&lt;保護者による学校評価について(過年度比較)&gt;</p> <p>・前年度より各項目で肯定的な意見が上回りました。感染症対策を取りながら行事を開催していただき、子どもたちの笑顔が見られ、保護者の方も先生方に感謝されていると思います。 ・ラーニングコモンズの拡張により、学生の取り組み姿勢がさらに充実したように感じます。</p>

### 3. 本年度の取り組み内容及び自己評価

中期的 目標	今年度の 重点目標	具体的な 取り組み	評価指標	自己評価	課題と改善策
1 1 生徒指導力の強化	①創研講座の充実とアクティブラーニングの強化を目指す。	①創研講座において、学部 に紐づいた講座数の拡充 を行うとともに、有力な外 部講師のアウトソーシン グを適宜実施した。	①学校運営会議 による検討および創研講座委員 会との協議および保護者アンケ ート「学習指導」 項目満足度 70%	①講座の種類を増やし、よ り広範な学問分野をカバー することができた。講座内 容に応じた外部講師を招聘 することで、生徒の満足度 を向上させた。保護者アン ケートは70%近くとなり、 前年比で向上した。	①次年度以降も講座内 容を精査し、内容の見直 しを継続して行う。保護 者アンケートについては、満足度70%を超える ことを目指す。
	②エンrollmentマネジメントによって募集と進路の情報をリンクさせる。	②エトワール1期生の成 績情報および進学先を元 に、中1から6年間の進路 指導計画を策定した。	②エンrollmentメ ンジメント委員会と進路 指導部による分析および保護者 アンケート「進 路指導」項目満 足度70%	②1期生のデータを元に2 期生以降の指導を修正・改 善し、国公立大学の合格者 数を前年比で増加させるこ うすることができた。保護者アンケ ートは70%の目標値を上 回った。	②次年度に向けて、過 年度のデータを適宜参考 にしながら指導の改善 に取り組む。保護者アン ケートについて肯定的 な意見の割合をさらに 上昇させる。
	③コース毎の多様な希望に応じた、きめ細かい進路指導を行う。	③各コースと専攻にお ける進路面談の充実と、各 大学を招いての学部ガイ ダンスを行い、キャリア教育 の充実を図った。	③エンrollmentメ ンジメント委員会と進路 指導部による分析および保護者 アンケート「進 路指導」項目満 足度70%	③昨年度よりコロナ禍の状 況が継続しており、依然 として実施の難しい取 組みがあった。その分をZoom によるリアルタイム配信や オンデマンド動画で適 宜補った。保護者アンケ ートの満足度は72% となり、昨年 比で上昇した。	③進路指導への満足 度の維持および向上を 目指す。感染症の推移 を見守りつつ、オン ラインも活用しながら、 対面での指導を増や していく。
	④生徒各自に行動を考えさせ、自律的に行動できる指導を行う。	④生徒が自主的に考 え、自律的に行動する 機会を作った。 1. 自治会・生徒会を 活性化する。 2. 高3の行事参加に 関するルール作り。 3. 中間試験後の家 庭学習日に関する検 討。 4. いじめを生まな い教室作りのため、 新入生にソーシャル スキルトレーニング を行う。	④生徒指導部の 年間計画および 保護者アンケート 「生徒指導」 項目満足度 80%	④以下の4点を生徒 指導部で実践した結 果。保護者アンケ ート「生徒指導」 項目は昨年度より 上昇し、82% となった。 1. 教員と生徒で 座談会を開いた。 2. 進路選択と行 事のパラメータに ついて、教員と生 徒の間で議論を深 めた。 3. 生徒・教員に アンケートを実施 し、現状の把握を 行うこととなった。 4. 中学の新入生 に対して、校内で 仲間作りトレー ニングを実施した。	④これまでの取 組みを継続すると ともに、新たな課 題を生徒と共に 発見し、保護者 アンケートにお いて肯定的な 意見が引き続き 80%を超える よう努力する。

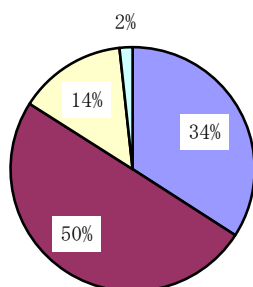
中期的 目標	今年度の 重点目標	具体的な 取り組み	評価指標	自己評価	課題と改善策
1 ② 学習環境の 増強	①アクティブ ラーニングを 強化するため、 さらに施設を 拡充する。	①ラーニングコモンズ第 二期工事として、技術室・ 家庭科室・家庭科準備室を アクティブラーニングス ペースへと改装した。	①管理職と各部 長で構成する学 校運営会議での 議論および保護 者アンケート 「安全管理」項 目満足度 90%	①生徒が協働学習できる自 習スペースおよび扇形に机 椅子を配置した講義室を新 たに設け、ALの取り組みが さらに広がった。また、交 流スペースとしてグラウン ド側にデッキを設けた。保 護者アンケートの満足度は 過去最高の 94%となった。	①従来のコモンズエリ アに加えて、大学レベル の実験が可能な理科施 設の改装を計画する。ま た、保護者アンケートの 満足度維持を目指す。
	②ICT 環境を さらに整備し、 校内Wi-Fiの有 効利用を目指 す。	②生徒に貸与できる PC の台数を増強し、昨年度よ り開始したリース PC の 有効活用を行った。	②管理職と各部 長で構成する学 校運営会議での 議論および保護 者アンケート 「安全管理」項 目満足度 90%	②中高南棟 4 階に 40 台分 の貸与 PC を追加で配置し た。また、スタディサブリ などのアプリを用いたリー ス PC の活用を行った。保 護者アンケートの満足度は 90%を越えた。	②授業等での利用状況 を調査し、リース PC と のバランスで貸与 PC の 増減を判断する。また、 保護者アンケートの満 足度維持を目指す。
1 ③ 教科指導力 の向上	①新学習指導 要領および大 学入試共通テ ストの研究を 継続する。	①大学入試共通テストに 対応し、AO 入試を含む各 大学の過去問の蓄積およ び分析を行うと同時に、新 学習指導要領の導入に伴 う大学入試全体の変化を 注視する。	①エンロールメ ントマネジメン ト委員会と教務 部による分析お よび保護者アン ケート「教育課 程」項目満足度 80%	①教務システムに教務部・ 進路指導部・生徒指導部・ 入試広報部のデータを引き 続き入力し、生徒情報と各 種成績の相関について定量 分析に備えた。保護者アン ケートの満足度は 84%と なり、昨年度を上回った。	①教育効果をトランジ ションの観点から調査 するため、卒業生アンケ ートを実施する。また大 学入試における「情報」 の取り扱いについて、各 大学の対応を注視する。 引き続き、保護者アンケ ートの満足度 80%以上 の維持を目指す。
	②コース毎に 必要とされる 高い教育力・授 業力を実現す るため、個々の 教員の指導力 向上に努める。	②各予備校が実施する大 学共通テスト分析や新し い入試方式の解説に教員 を派遣し、思考力や記述力 の求められる入試に対応 できる指導力を身につけ るよう各教員が努めた。	②学校運営会議 による検討およ び教務部と各教 科会との協議お よび保護者アン ケート「学習指 導」項目満足度 70%	②コロナ禍も 3 年目を迎 え、課題・教材・動画のオ ンデマンド配信を効果的 に取り入れて対面授業の質 を高めることができた。保 護者アンケート 70%近く となり、前年度を上回った。	②コロナ禍で急速に進 んだオンライン教育と 教材のデジタル化の良 い部分を継続させ、教育 の質の向上につなげる。 保護者アンケートの満 足度が 70%を超えるこ とを目指す。
1 ③ 生徒の学力 向上	①英検取得や 模試偏差値な どコースの特 性に応じた目 標設定とその 達成を目指す。	①生徒一人一人の成績や 検定の取得状況を把握し、 コース毎に中高 6 年間を 見通した指導計画を策定 した。	①エンロールメ ントマネジメン ト委員会による 分析および保護 者アンケート 「教育課程」項 目満足度 80%	①模試偏差値を活用した進 路分析会などで、個々の生 徒の進路希望を丁寧に把握 した。結果、国公立大学に 半数が合格するクラスがあ るなど、生徒たちの多くが 希望の進路を実現するこ とができた。保護者アンケ ートの満足度は 80%を超 えた。	①生徒・保護者との面談 や各大学を招いての進 路相談ブース開催や、オ ンデマンド説明会など を通じて、最新の入試方 法について幅広く情報 提供を行う。

中期的 目標	今年度の 重点目標	具体的な 取り組み	評価指標	自己評価	課題と改善策
2 (1) 教職協働の促進	①事務機能を強化し、教職協働をさらに促進する。	①業務の実状に合わせて、事務局の再編成を推進した。	①法人本部・教頭・事務局による協議	①幼小担当の第一課、中高担当の第二課に分割し、それぞれに必要な人員と役職を配置した。	①一年間の運営を通じて分割後の課題を探り、業務の改善と効率化を目指す。
2 (2) ガバナンスの強化	①働き方改革に伴い、教員の業務量および労働時間の適正化する。	①各教員について月毎の労働時間を確認し、一定水準より多い者に対して面談と仕事量の軽減を行った	①教頭・法人本部とのワーキンググループによる協議	①ワーキンググループにより、一部教員の長時間労働を是正し、仕事量と取り組み方について前向きな改善が見られた。	①本年度と同様の取り組みを継続し、働きやすい職場環境の持続を目指す。
2 (3) 教育環境の整備	①生徒数に対して適正な教室数を確保する。	①状況に応じて、教室の適正な改築や配置換えを行った。	①管理職および学校運営会議による協議と保護者アンケート「安全管理」項目満足度 90%	①新中1のコース編成に伴い、4階特別教室の配置換えを行った。また、ラーニングcommonsの拡張により、選択授業等で使用できる教室の数が増えた。保護者アンケートは 94%と向上した。	①中高北棟1階の物理室・化学室・生物室を改装・再編し、より良い理系教育のための施設工事を行う。
3 (1) 入試募集の強化	①中学募集における入試行事を早期実施し、開催回数を増やす。  ②高校募集での入試行事参加者を増やし、受験者数の上昇を目指す。	①早期の募集活動開始と同時に、コロナ禍の収容人数制限に対応してイベントの開催回数を増やした。  ②中学校訪問の回数と頻度を増やし、接触者へダイレクトメールなどで入試情報提供を行った。	①入試広報部とアドミッションセンターによる分析および保護者アンケート「その他」項目満足度 80%  ②入試広報部とアドミッションによる分析	①継続するコロナ禍の状況に応じて、感染症対策を充分に行った上で、イベントやミニ説明会の回数を大きく増やした。結果、「この学校に入学させて良かった」と回答した保護者は昨年を上回る 85%に至った。  ②適切な時期に適切な数の入試行事案内を各中学校へ送付した。感染症対策を充分に行った上で、例年と同じ回数の入試イベントを実施した。	①中学受験人口の減少に対して、引き続き入学者数を確保するための対策を検討する。  ②進路の多様性など、本校独自の教育をアピールすることで、高校受験のさらなる受験者数の増加を目指す。

## <2021年度 帝塚山学院中学校高等学校 保護者による学校評価アンケート結果>(委員十一般)

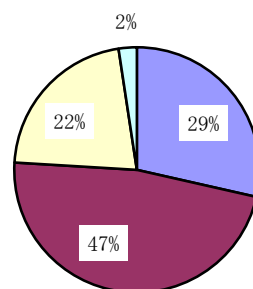
### <教育課程>

質問1 様々な進路希望に対応できるように、教育課程(選択科目など)は適切に整備されている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

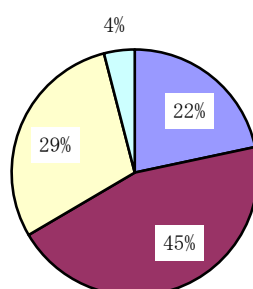
質問2 補習や講習は統合的に整備され、多様な進路希望に対応できる体制になっている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

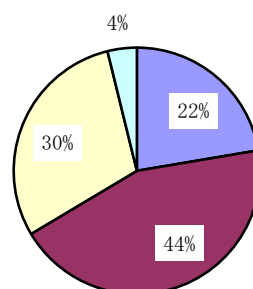
### <学習指導>

質問3 学習指導は充実しており、学力向上に十分な成果を挙げている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

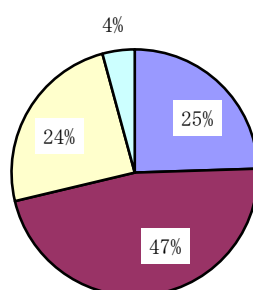
質問4 宿題や補習などを通じて、学習内容の定着を図る工夫がなされ、十分な効果を得ている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

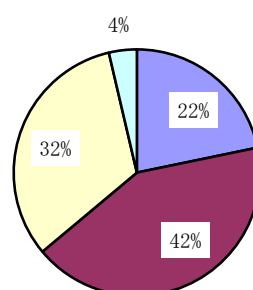
### <進路指導>

質問5 進路指導が充実しており、生徒の希望進路の発見・実現に十分寄与している。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

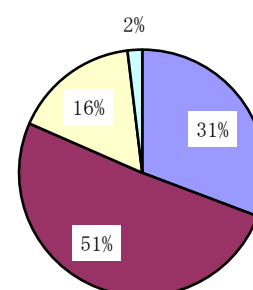
質問6 進学指導に必要な情報は、ガイダンスなどを通して保護者にも十分に提供されている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

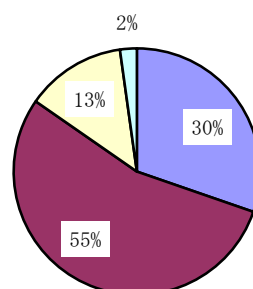
### <生徒指導>

質問7 生徒指導は充実しており、規範意識と自律性の育成に十分寄与している。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

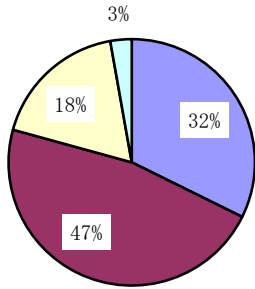
質問8 人権教育の充実がはかられ、差別やいじめの防止に十分な成果を挙げている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

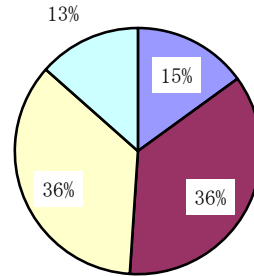
### <課外活動>

質問 9 部活動は学習との両立について配慮がなされているとともに、生徒に十分な指導が行われている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

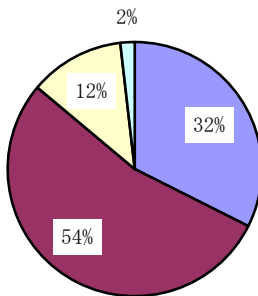
質問 10 学校行事は充実しており、生徒の自主性の育成に役立っている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

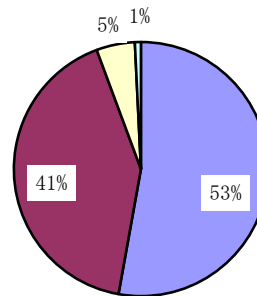
### <安全管理>

質問 11 登下校の安全や交通マナーに関する指導が、十分なされている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

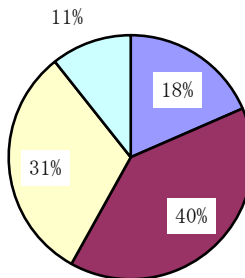
質問 12 施設・設備は安全かつ衛生的に管理・整備がなされている。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

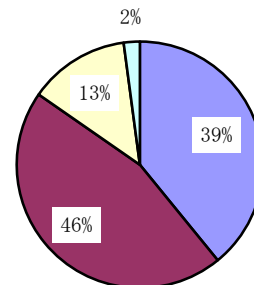
### <情報発信>

質問 13 授業参観やPTA行事は適切な頻度で行われており、学校の様子をうかがい知る機会として機能している。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

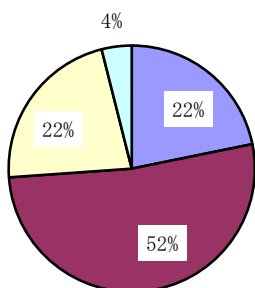
質問 14 学校からのお知らせ文書などを通じて、必要な情報を不足なく得ることができる。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

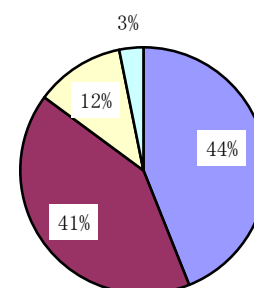
### <その他>

質問 15 教員はチームワークがとられており、どの教員に相談しても、一貫した対応が期待できる。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

質問 16 この学校に入学させてよかった（知り合いや親戚にもこの学校を勧めたい）と思う。



- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない